

弁天川水門本体コンクリートの打設が完了！！

福島県が整備を進めている弁天川水門（いわき市平沼ノ内地内）工事において、県施工4水門のトップを切り、本体コンクリートの打設が完了しました。

弁天川水門は、津波・高潮から地域の人命・財産を守るため平成26年6月より工事に着手し、仮締切工や基礎工事を行い、平成27年4月28日より本体コンクリートの打設を開始、約1年後の平成28年4月1日に本体コンクリートの打設を完了しました。

今後、機械設備（ゲート、開閉装置）、電気設備、建築設備（上屋）、遠隔設備、取付け護岸工（海岸堤防、河川堤防）を施工し、平成28年度末に完成する予定です。

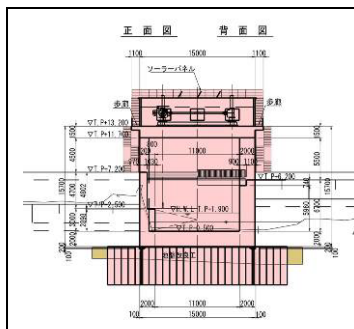
今後とも、無事故で、スピード感を持って施工を行ってまいりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

※福島県いわき建設事務所では、滑津川、弁天川、神白川、中田川に津波防潮水門の整備を行っております。4水門は、平成26年度より工事に着手し、それぞれの水門規模により異なりますが、平成30年度の本格運用を目標としております。

【工事箇所】



【水門一般図】



【状況写真(H28.6.3)】



『上流より撮影』

【航空写真(H28.5)】



『下流より撮影』